

社長めし

Dish of the President

第26回

すべての人々のためにより良い未来のために人々の大切なものを守る

アクセサ・ホールディングス・ジャパン



55年、兵庫県生まれ。79年、早稲田大学政治経済学部卒業後、三菱商事入社。90年、ハーバード大学MBA。UBS証券などを経て、09年にGEキャピタル・ジャパン社長兼CEO。17年、ビザ・ワールドワイド・ジャパン社長を経て、19年より現職。趣味は歌舞伎、文楽観賞。

安測 聖司

Yasuaki Segi

アクセサ生命、アクセサダイレクト生命、アクセサ損害保険の保険3社を傘下に持つアクセサ・ホールディングス・ジャパン。保険事業、資産運用事業、アシスタ

ンス事業など、顧客をリスクから守るための多岐にわたるビジネスを展開している。19年から社長を務める安測聖司氏(67歳)の食、経営へのこだわりとは？

健康

家族で食べる朝食をとても大切にしていきます。一日はここから始まるわけですから、朝食は健康の源のようなもの。

意識しているのは、ヘルシーさです。体にいいものをバランスよく食べる。動物性タンパク質と野菜、きのこ、ヨーグルト、フルーツなど。食材にも、こだわります。おいしいと聞いた野菜を選んでみたり、新鮮なもの、無添加のものを選んで。紅茶はフランスのエディアールです。デパ地下にもう10年以上、毎週のように通っています。売り場の方においしいものを教えています。

炭水化物は、ほとんど摂りません。朝は摂ったほうが良いという説もありますが、特にポーツとすることも無い。むしろ午前中は絶対調です。ちなみに、お昼にも摂りません。お昼を食べ過ぎると、午後の効率がガクッと落ちます。だから、たくさん食べないようにしています。この食生活にしてから10年以上ひきませんが、ほとんど風邪も病氣もしていません。

季節

好きなものは、旬のもので。野菜にしても、冬の野菜に春の野菜、夏の野菜に秋の野菜があります。旬を感じられますよ。お店でも季節のメニューを注文したいんです。日本には四季があつて、それぞれおいしいものがある。材料が変わって、食を通じて季節

こだわりヘルシー朝食

この日のトマトは静岡の「アメラ」。卵は朝どれ卵。豆腐は自然食品。ソーセージは無添加と気を遣う。ローファットのヨーグルトには、飲むお酢を少しだけ入れる



感を楽しめる国。思い出にもつながります。これ食べてたあの頃は大変だったなあ、とか(笑)。赴任したり、旅したりで、世界でおいしいものもいただきました。最も印象深いのは、パリのクロワッサンです。早朝、散歩していると、いい香りが漂ってくる。するとパン屋さんがあつて。コーヒールと一緒に、本当においしかった。結婚25周年で妻と行ったベニスのカラマリ(イカ)のフリットや、ウイーンのシュニッツェル(カツレツ)も素晴らしい。国内では家族旅行で行った網走が忘れられない。港に行くと、目の前でタラバガニを塩ゆでしてくれて。福岡のゴマサバも印象深いです。あと、千葉の落花生狩り。農場で自分で掘り出して、その場で茹でて食べる。最高でした。妻の出身地、会津若松の馬刺しもとてもおいしいです。

使命

会社はフランス発のグローバル企業です。1817年創業で1970年代に急成長し、85年にアクセサと名前を変えました。アクセサはフランス語ではありません。どこの国でも簡単に読めて発音できる名

前にしたんです。この頃からグローバル展開を始め、94年に日本法人ができました。その後、日本団体生命と経営統合します。日本団体生命の母体は、商工会議所。今も日本にある511の商工会議所とビジネスパートナーシップを組んでいます。人生のリスクと不確実性をなるべく取り除き、多くの方が人生をより良く送れるようにサポートするのが、保険会社の仕事です。加えて、我々が使命として掲げているのが健康経営です。人々がより健康で充実して働ける環境づくりを支援していこうと、商工会議所が母体ですから、

中小企業のお客さまが多いんですが、健康経営は簡単なことではない。そこで、我々がノウハウを作ってサポートしています。例えば、従業員の方に健康習慣アンケートに答えてもらい、我々が分析して必要プログラムを無料で提案したりします。

一緒

健康経営は経済産業省が優良法人認定を行っているんですが、去年、認定された法人の約4分の1が、私たちのお客さまだったんです。認定されれば、健康に気遣ってくれる会社だという評価で、採用力もアップします。地域の健康の持続性も高まります。



旬のものが好きですね。食を通じて季節感を楽しめるのが日本です

私は社長就任と同時に、会社のチーフ・ヘルス・オフィサー(最高健康責任者)にも就きました。産業医と連携して、健康のための講座なども積極的に開催しています。世代が若ければ若いほど、健康に対する意識は高いです。こういうことに気を遣っている会社かどうかは、若い人には大きな意味があるようです。個人のお客さまには、ライフマネジメントのサポートを行っています。人生にこの先どんなことが待ち構えている、何が必要になるのか、分析のお手伝いをします。その上で、リスクをカバーする必要な保険があれば、ご提案します。お客さまからは、人生の全体像が見えたと、とても好評をいただいています。会社などでおいしい店がある。と、妻と一緒に行くようにしています。妻とお互いに舌も肥えます。結婚してすぐの頃からですね。だから家でも、おいしいものを作ってくれています。私は、合わせるお酒を遊ぶ役。そして、後片付けをやる役です。もう、ずいぶん前からです。